

## 第57回全日本高等学校馬術競技大会実施要項

### 1 目的

教育の一環として、馬術を通じ、我が国高校生的心身の鍛練と資質の向上に寄与することを目的とする。

### 2 主催

一般社団法人全日本高等学校馬術連盟

### 3 後援（申請中）

スポーツ庁、静岡県、静岡県教育委員会、御殿場市、御殿場市教育委員会、（公財）全国高等学校体育連盟、（公財）静岡県スポーツ協会、NPO 法人御殿場市スポーツ協会、日本中央競馬会、（公社）日本馬術連盟、（一社）全日本学生馬術連盟、御殿場市馬術・スポーツセンター

### 4 主管

東海高等学校馬術連盟、（特非）静岡県馬術連盟

### 5 開催期日

令和5年7月24日（月）～7月26日（水）

### 6 開催場所

御殿場市馬術・スポーツセンター

住所 〒412-0005 静岡県御殿場市仁杉1415-1

電話 0550-80-4150

### 7 競技日程

第1日 7月24日（月）

9:00～9:30 受付  
10:00～12:00 能力検定  
13:00～14:30 打合せ会・抽選会  
14:30～15:30 開会式リハーサル  
15:30～ 下見

第2日 7月25日（火）

～8:00 下見  
10:30 開会式会場集合  
10:45～11:25 開会式  
11:30～11:40 記念写真撮影  
13:00～17:40 競技（1回戦12試合）  
17:40～ コース設定・下見

第3日 7月26日（水）

～8:15 下見  
8:15 選手集合  
8:30～10:10 競技（2回戦4試合）  
馬場整備  
10:40～10:50 下見  
11:00～11:30 競技（準決勝2試合）  
12:10～12:30 競技（決勝）  
12:30～13:10 参加生徒によるコース撤去  
13:20～13:50 表彰式・閉会式（全員参加）

## 8 競技形式

- (1) 貸与馬により36校の対抗戦（トーナメント形式の障害飛越競技）を実施する。
- (2) 1・2回戦は3校戦で1校勝ち上がりとし、準決勝・決勝戦は2校戦とする。
- (3) 全試合3名戦とする。（登録選手は6名までとする）
- (4) 試合の組合せは7月24日の抽選会により決定する。
- (5) 使用馬匹は本連盟にて準備する。

## 9 競技規程

- (1) 日本馬術連盟競技会規程及びローカル規程並びに本大会選手遵守事項による。
  - ① ローカル規程は日本馬術連盟競技会規程に優先する。
  - ② その他定めのない事項は、大会委員長がこれを定める。
  - ③ 打合せ会で決定した事項はすべてに優先する。
- (2) 拍車については、棒拍・3cm以内とする。
- (3) 競技のクラスは日本馬術連盟競技会規程中障害D程度とする。

高さ	幅	個数	分速
110cm以内	110cm以内	13個以内	350/分

### (4) 審査規定

#### ①「基準」

日本馬術連盟競技会規程（最新版）を適用する。

#### ②「失権者の所要時間と減点算法」

失権者の所要時間は、失権者になるまでに要した時間に関係なく、制限時間を以て所要時間とする。ただし、フィニッシュライン通過後失権となった場合は、その選手が実際に要した時間とするが、制限時間を超えないものとする。また、失権者の減点は次に該当するものを加算したものとする。

##### i 規定時間の超過

1秒毎に1点減点

##### ii 失権となった時点において残余障害があった場合は、次のとおり減点する。

この際、数段障害については、a, b, cをそれぞれ1個の障害物として計上する。

・一度も飛越を試みていない障害物1個につき 20点

・飛越を試みたが飛越できず失権になった障害物 10点

iii 失権減点は

・スタート前の失権	60点
-----------	-----

・走行中の失権	40点
---------	-----

・フィニッシュ後の失権	20点
-------------	-----

#### ③ 競技中人馬に故障が生じたときの処置は次による。

i エントリー提出後、選手に出場不能または競技続行不能の故障が生じた場合は、失権とする。

ii 馬に競技続行不能の故障が生じた場合、その故障を与えた選手の特定はスチュワード、獣医師、審判団の協議により決定し、その選手は失権とする。馬の故障がいずれかの選手に起因するかが不明の場合は、代馬により再度競技を実施する。

iii 前段または中段の選手の責任により、乗用不能の故障が生じた場合は、その責任の選手を除いた2名の選手により再度競技を実施する。この場合、その責任の選手の成績は、2名で行った競技の減点の多い選手の成績に200点を加算したものとする。

iv 後段の選手の責任により、乗用不能の故障が生じた場合は、失権による総減点に200点の減点を加算する。

#### ④ 騎乗の際は防護用ヘルメットを着用し、そのヘルメットは脱落しないよう恒久的に取り外しができない顎紐がシェル部に3点以上固定されたものでなければならない。練習場及び待機

場において同様とし、スチュワードや指導員の再三の注意にも拘わらず守れなかった場合はスチュワードの指摘により審判団が失権とする。

- ⑤ 競技場において脱帽した場合は、ベルで知らせるので、すみやかに着帽し、顎紐を完全に装着してから走行するものとする。なお、この際の不従順行為は減点されず場内係員が防護帽を手渡すことも許可されるが、時計は止めない。よって発走を促すベルは鳴らさないものとする。
- ⑥ 使用馬匹に対する選手への個別な馬装制限（鞭、拍車の保持使用）は危険な事態が発生することが懸念される場合、スチュワードの判断もしくは馬主からの申請により設けることができる。練習場および待機場において、スチュワードや指導員の再三の注意にも拘わらず守れなかった場合は、スチュワードの指摘により審判団が失権とする。競技走行時にこの制限が守られていないことが判明した場合は、事前に注意があったかなかったかに拘わらず、入場した時点でさかのぼって失権とする。
- ⑦ **日本馬術連盟競技会規程 2 2 4 条 4 項のローカルルール**  
練習馬場及び競技場内でのスタートライン通過前に落馬をした場合は、失権として扱い、60点の減点を加算する。また、その後の出場については、いかなる場合でもメディカルサービスの診断を受ける。顧問、監督、保護者はメディカルサービスの結果の説明を確認し、顧問、監督、保護者の責任において出場の可否を決定する。ただし、保護者の同行が無い場合は保護者の委任状により判断する場合がある。なお、審判長、スチュワードは、状況により騎乗を控えるように助言することができる。また、審判長が出場を認めない場合もある。
- ⑧ エントリー提出時間までにエントリー表が提出されていない学校は失格とする。
- ⑨ そのほか規定に示されていない事態が起こった場合は審判団の協議により審判長が裁定する。

#### (5) 勝敗決定方法

- ① 減点合計の少ない学校を勝者とする。
- ② 減点合計が同点の場合、以下の順に従い勝敗を決定する。
  - i 対戦相手に勝った選手（食い数）の多い学校。3校戦の食い数の算出方法は対戦校の中で一番減点の少ない選手を勝ち選手とし、2校が同点で残りの1校に勝った場合は、その2校の選手を勝ち選手とする。
  - ii 総減点0の選手の多い学校。
  - iii 総所要時間の少ない学校。
  - iv 以上で勝敗が決しない場合は、抽選により決定する。ただし、決勝戦のみ代表1名によるジャンプオフを行って決定する。

#### (6) 3位決定方法

準決勝の敗者2校を3位とする。

### 10 強化合宿への派遣

本競技会でベスト4になった学校の選手の中から数名を選抜し、それらの選手は海外または国内の研修会に参加することができる。

### 11 参加資格

- (1) 全日本高等学校馬術連盟加盟の**団体会員**である全日制高等学校及び高等専門学校（3年生まで）の生徒で、令和5年度全日本高等学校馬術連盟加盟会員名簿に登録されている生徒であること。
- (2) 所属高等学校から本連盟に令和5年度会費が納入済みで、会員名簿が提出済みであること。
- (3) 地区高等学校馬術連盟から推薦された高等学校であること。
- (4) チーム編成は顧問（引率責任者）・監督（顧問と監督の兼任可）各1名とコーチ（2名まで登録可）、登録選手は6名以内とする。
- (5) 顧問は当該高等学校の教職員であること。監督は当該高等学校から委嘱を受けた者であること。
- (6) 顧問不参加の場合は、競技への出場を認めない。
- (7) 選手は全日本高等学校馬術連盟騎乗者資格HB級もしくは同等の資格を保有していること。

## 12 参加申し込み及び参加料

### (1) 参加申し込み

各地区高等学校馬術連盟から推薦を得た高等学校は、令和5年6月23日までに所定の参加申込書により、全日本高等学校馬術連盟宛参加申し込みを行う。尚、同時に放送資料も送付すること。

(申し込み)

〒104-0033 東京都中央区新川 2-6-16 馬事畜産会館内  
全日本高等学校馬術連盟 事務局  
TEL&FAX 03-3297-5612

### (2) 参加料

1校60,000円とし、申し込みと同時に下記口座に納入する。  
納入された参加料は、いかなる理由があっても返金はしない。

(口座)

三井住友銀行東京中央支店 普通預金 9253516  
一般社団法人全日本高等学校馬術連盟

## 13 選手及び顧問・監督の変更

(1) 選手の変更は、7月21日(金)までに学校長の書面をもって本連盟に申し出ること。  
尚、7月24日の打合せ会での変更は認めない。

(2) 顧問・監督の変更は、学校長の書面をもって理由を明記したうえ、7月24日の打合せ会に提出して承認を受けること。

## 14 参加上の注意事項

(1) 競技の服装は、日本馬術連盟競技会規程を適用し、長靴はゴム長靴の使用を認めるがセパレートタイプ(チャップス)は認めない。

また、バックガード、ライフジャケット等プロテクターを必ず着用すること。

なお規程以外のスクールカラー等の上着の使用は事前に許可を受けること。

(2) 開・閉会式の服装は、競技の際の服装と同様にする。(但し、制帽は可とする。また閉会式の服装は制服可とする。)

(3) 開会式には、校旗または部旗を掲げること。

(4) 閉会式には出場校全校が参加のこと。

(5) 競技期間中に本大会関係者に事故があった場合、応急処置はするがその責は負わない。  
参加者は健康保険証を持参すること。

(6) 選手は、何等かの傷害保険に加入していること。

## 15 受付、打合せ会・抽選会会場

御殿場市馬術・スポーツセンター

住所 〒412-0005 静岡県御殿場市仁杉1415-1

電話 0550-80-4150

受付	7月24日	9:00~9:30	本部棟
打合せ会・抽選会	7月24日	13:00~14:30	屋内馬場
競技役員打合せ	7月23日	13:00	本部棟

## 16 宿泊

別途「宿泊要項」及び「宿泊等の案内書」により通知する。